



お・も・て・な・し

先週、学校公開を行いました。100名程のお客様が来校されました。この機会を活用して、高等部の一部の生徒が授業の一環として、受付のお手伝いや案内係を務めました。

職業の授業で学んだビジネスマナーの力を発揮して、お客様に元気な声で挨拶をしたり、丁寧に接客をしたりすることができました。アンケートには、「元気な挨拶が気持ちよかった。」

「丁寧なお辞儀が素晴らしかった。」「立っている姿勢がきちんとしていて立派だった。」「心がこもった対応だった。」と多くのお褒めの言葉をいただきました。

「心がこもった対応だった。」という評価はとても嬉しいことです。相手のことを思いやることができる力を全ての児童・生徒につけていきたいと考えています。



思いやる力を育むには、先ず、自分のことを認めてもらっていると体感することが大切です。児童・生徒の発言や行動に対し、共感して、自分のことを認めてくれているということが実感できる体験を多くして、自分に自信をもてるような指導を大切にしていきます。(山賀)